

# 「断熱性」は、暮らし心地を大きく左右する。

## だから、一切、手加減しません。

理想の室内環境を叶える上で、もっとも大切なのが「断熱性」です。この点において、トーシン不動産販売は一切の妥協を許しません。常に一步先を見据え、省エネ対策等級の最高等級4を取得できる「夏すずしく、冬あたたか」な家づくりに取り組んでいます。

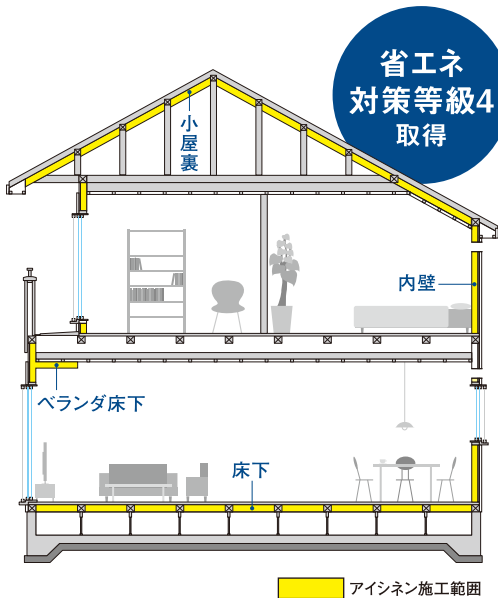
当社施工例

### 次世代省エネ基準に対応する発泡系断熱材「アイシネン」を採用

環境先進国として知られるカナダで1980年代に開発され、世界約20ヶ国でベストセラーとなっている発泡系断熱材「アイシネン」。トーシン不動産販売は、この断熱材で住まいをまるごと包み込み、優れた断熱性を実現しています。



アイシネン当社施工例



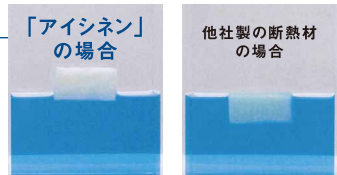
約100倍に膨らみ、厚い空気層で熱を遮る。

「アイシネン」の最大の特長は、吹付け後約100倍に発砲して空気断熱層(エアバリア)をつくること。厚い空気のカベが熱の損失を極小レベルに抑え、冷暖房効率の向上やヒートショックの予防に効果を発揮します。

水を吸わず、優れた効果を末永く保つ。

また、他の発泡系断熱材と比べ、水をほとんど吸収しない点も大きな特長。空気中の湿気を吸着せず、フォーム内部を常に乾燥状態でキープすることにより、内部結露やカビの繁殖、収縮による断熱効果の劣化が極めて起こりにくくなっています。

#### 24時間水に浮かべた比較実験



※参考写真(他の断熱材との比較実験)

他社製品は完全に水没してしまいましたが、「アイシネン」は水に浮かんだまま。乾燥状態を常に保っていることが分かります。

細心の技術で、すみずみまでスキマなく。

どんなに優れた断熱材を使っても、おざりな施工技術では、本来の性能を発揮させられません。現場で吹付ける発泡系断熱材なら、なおさらです。「アイシネン」は、正しい知識と技能を身につけた「認定スプレーヤー」が、細心の注意を払って施工。繊維系断熱材のようにムラをつくることなく、スキマが生まれやすいコンセントまわりや配管まわり、浴室下部の人門口にもしっかりと断熱材を充填します。



「アイシネン」の場合  
現場でスプレー発泡し、コンセントまわりや配管まわりなどにもスキマなく充填。

繊維系の断熱材の場合  
敷き詰める際、コンセントまわりなどに、熱の出入口となる細かなスキマが生まれがち。

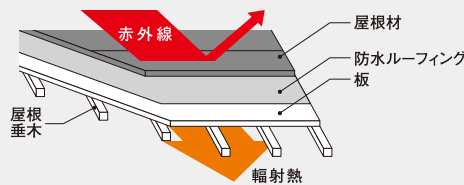
### 屋根への輻射熱を97%カットする遮熱シート「サーモバリアS」を敷設

夏の屋根裏には熱がこもりやすく、室内環境への影響も少なくありません。そこでトーシン不動産販売では、屋根を多重構造にして通気層を確保した上、太陽の赤外線などから伝わる「輻射熱」を97%カットする高性能な遮熱シート「サーモバリアS」を内部に敷設。アルミ純度99%以上のアルミ箔が、陽射しの強い夏は太陽の熱を反射して建物内部の温度上昇を抑え、冬は逆に室内の温度が外へ逃げるのを防いで冷暖房効率の向上に貢献します。



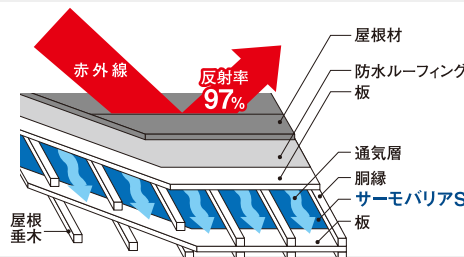
イメージイラスト/屋根からの輻射熱により暖められた室内

一般的な屋根構造  
太陽の赤外線などから伝わる「輻射熱」によって熱がこもりやすい。



#### N-istの屋根構造

多重構造の屋根によって通気層を確保し、「サーモバリアS」を敷設。一般的な屋根構造と比べて高度な施工技術が必要となりますが、格段に優れた断熱効果が得られます。



## 毎月お届けしている「トーシン不動産販売のこだわり」がWEBでもご覧いただけます

**A** 「トーシン不動産販売のこだわり」シリーズ公開中  
TOP画面から「見えないこだわり・見えるこだわり」ページへ!

**B** TOP画面から「資料請求」もしていただけます!

トーシン不動産販売株式会社  
06-6623-7021  
検索  
http://www.toshin-f.co.jp

「基礎・構造」編 「窓」編 「音」編

「暮らし」にこだわる。N-ist エネオイスト

「暮らし」にこだわる。N-ist エネオイスト

会社案内・事例集・分譲中物件の最新資料等をお送りいたします